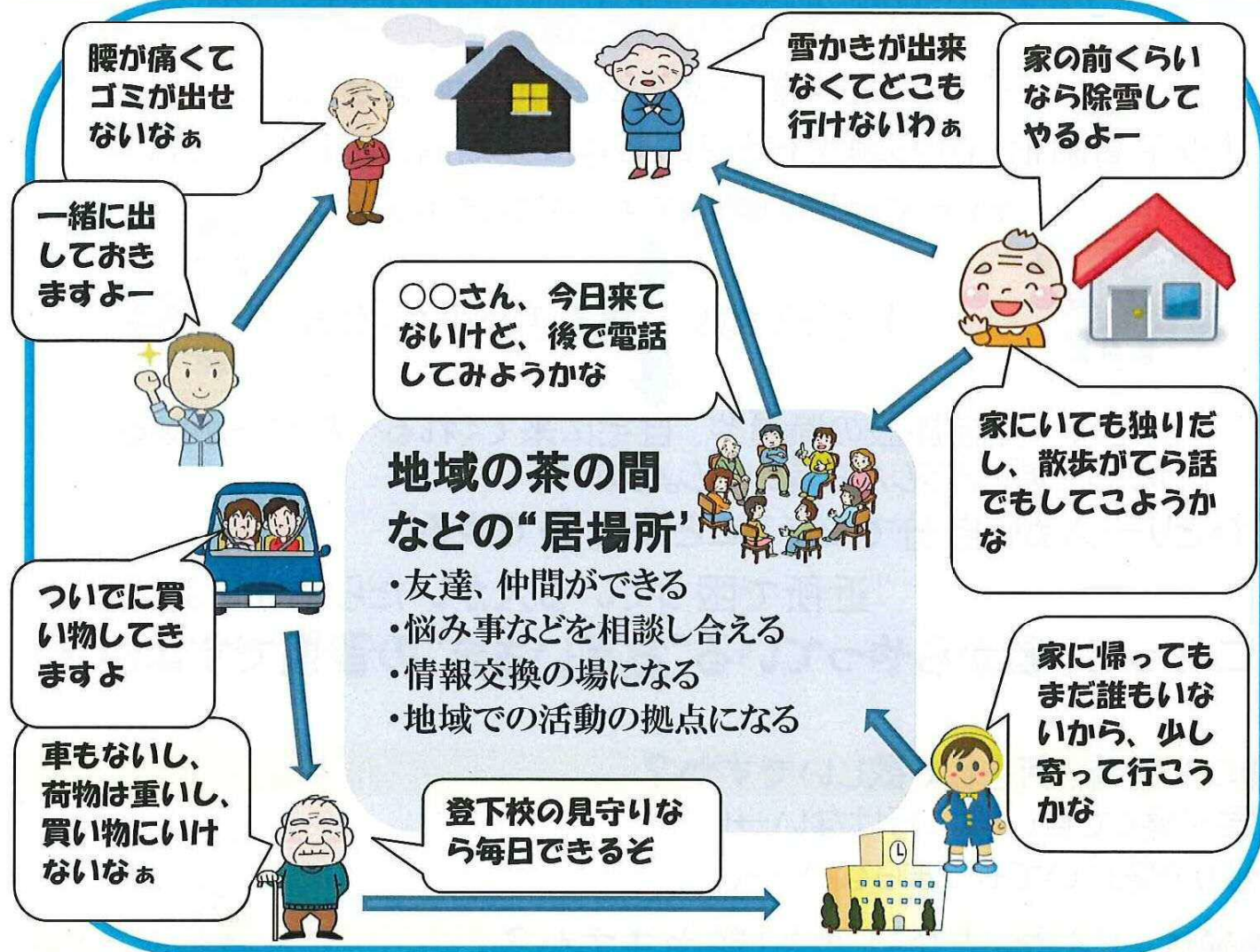


安心して暮らし続けられる地域(イメージ像)



誰もが安心して生活できるために、地域全体での支え合いの取り組み

- ・生活支援…普段生活する上でのちょっとした困り事を支援し合う活動
【ゴミ出し、買い物代行、通院への付き添い、除雪、除草、電球交換 など】
- ・地域の居場所…外出や運動の機会・地域交流の機会が増える
【地域の茶の間、いきいきサロン、老人会 など (地域の公民館や集会所にて)】
- ・地域全体での活動…企業や団体などと協力することで、充実した地域活動になる
【自治会、ふれあい協議会、介護保険施設、医療機関、学校、商店 など】

※活動の内容により、要件を満たしていれば助成が受けられるものがあります。

☆詳しくはお問合せ下さい⇒090-4203-4839(宮田) ☆ご説明させていただきます♪

黒埼圏域の支え合いのしくみづくり推進員です！

これからどうぞよろしくお願いします！

平成29年4月より、地域に暮らしている方がどんな状態になってもその人らしく暮らし続けられる地域づくりを推進するために、新潟市内各地域に“支え合いのしくみづくり推進員”が配置されました。



みやた だいすけ

宮田 大輔 と申します。

趣味は 水泳 と 楽器(サクソ)を吹くことです！

老人会やサロン、自治会などの話し合いの場におじゃまさせていただき、一緒に地域のお話をさせてもらいたいと思います。皆さんから地域の良いところやお困りごとを教えてくださいながら、誰にとってもより安心して生活しやすい地域をつくるお手伝いをさせていただきます！

“支え合いのしくみづくり”の詳しい内容については裏面・別紙をご覧ください⇒

♪ご不明な点や、ご相談がありましたらお気軽にご連絡下さい♪

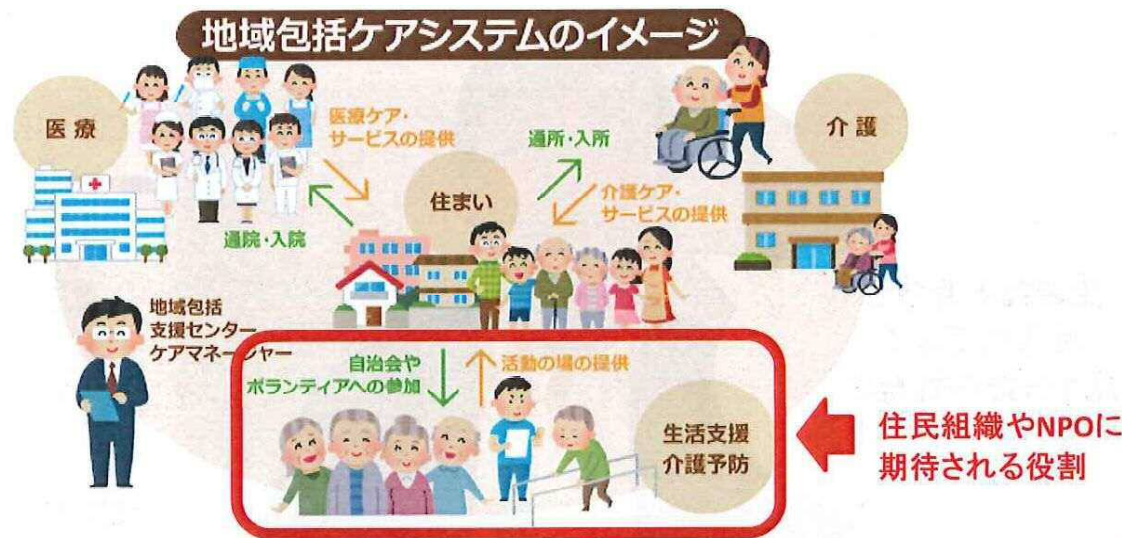
TEL : 090-4203-4839 (平日8:30-17:30)

住所 : 〒950-1115 新潟市西区鳥原3255番地1 地域包括支援センター黒埼内

地域包括システムって？

高齢者が、住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に提供できる体制を言います。

地域包括ケアシステムを進めるため、各分野で様々な取り組みを進めています。段階の世代が75歳以上となる平成37年(2025年)までに構築する必要があります。



地域包括ケアシステムのために地域は何をすればいいの？

→まずは、話し合いの場をもつこと

地域のどんなサービスやどんな助け合いのしくみがあれば、年をとっても安心して暮らしていけるのか、また年をとっても元気で生きがいを持って暮らしていくにはどうしたらいいのか、そのために地域はどんなことができるのかを検討してみましょう。

→地域に既にある資源を活かして、できるところから始めてみる。

例えば、地域の茶の間、体操の会、ゴミ出しなどちょっとしたお困りごとの支援、高齢者への訪問活動(友愛訪問)など、地域の助け合いにつながる活動を地域の特性に合わせて始めてみましょう。

支え合いのしくみづくり推進員にはどんな時に相談すればいいの？

→「こんなしくみがあったら助かるなぁ」「支え合いの地域づくりについて知りたい」

「なにかやってみよう」と思ったときにご相談ください♪

- ・地域包括ケア、支え合いのしくみづくりについて説明に伺います。
- ・地域での福祉活動(茶の間・友愛訪問・助け合いの活動を始めたい、やっているけど問題がでてきた等)のご相談にのります。

いつでも地域のほうに出向きますので、声をかけてください。よろしくお願いたします！

支え合いのしくみって？

“そんなの当たり前”と思われるかもしれませんが。
「少子高齢化」や「団塊世代が2025年に後期高齢者に」という言葉、
テレビや新聞の紙面でよく目にしませんか？



若手がない→働き手が少なくなる



例えば…介護施設の職員や、自宅に来てくれるヘルパーが減る
そうなった時、どうしたら良いでしょうか？
ひとり一人が“自分でできることは自分でやる”
“近所で困っている人がいたら助けてあげる”
これって、昔からやっている“**お互いさま**”の習慣ですよ？

●こんな時、何をして欲しいですか？

- ・腰が痛くて買い物に行けない→()
- ・独りで家にいてもつまらない→()

●逆に、どんなことならしてあげられますか？

- ・買い物に行くついでに、代わりに買い物ができるかも…
- ・雪が降ったら、家の前くらいなら雪かきができるかも…
- ・朝、ゴミ出しのついでに、一緒にゴミ出しができるかも…



できる人が、できる時に、できる範囲で

安心して暮らしていくためには何が必要でしょうか？

人手…？場所…？お金…？ 必要なものは様々です。

“支え合っていける地域”にしていくお手伝いをさせていただきます。
皆さんと、どんなしくみが必要かを考えていきたいと思っております。